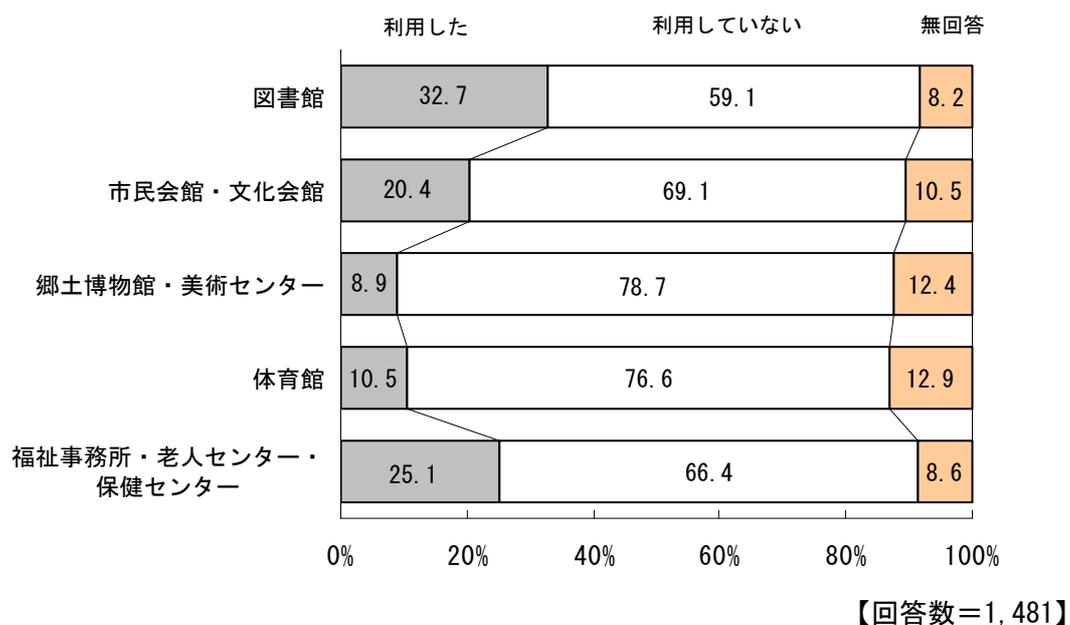


## 2. 公共施設の利用状況と今後について

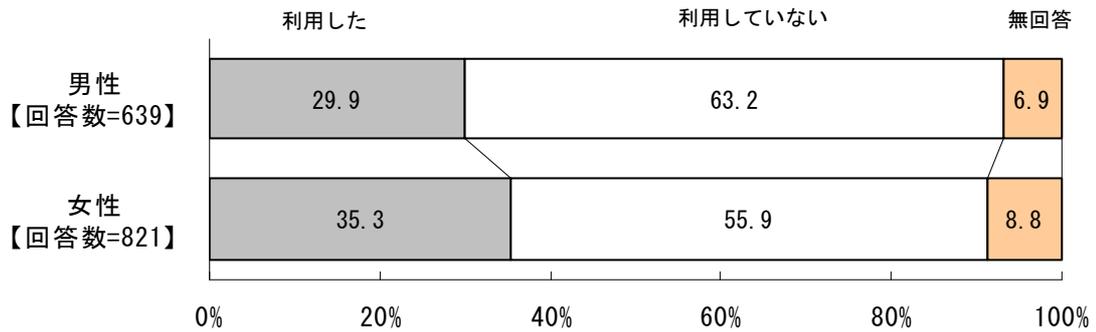
問 10. あなたは以下の公共施設を過去 1 年間で利用しましたか？  
(各項目ごとに〇は1つだけ)

図 2-1 公共施設の過去 1 年間の利用状況



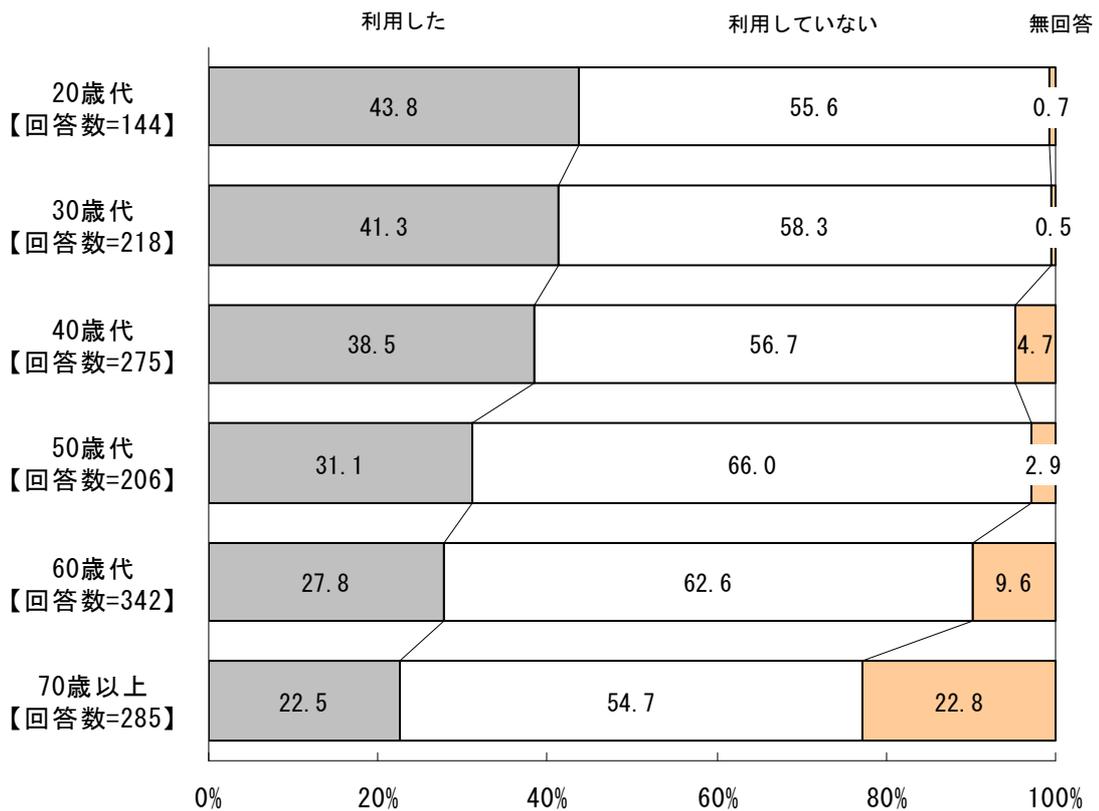
公共施設の過去 1 年間の利用状況をたずねた。「利用した」が高い施設は『図書館』で 32.7%、『福祉事務所・老人センター・保健センター』で 25.1%、『市民会館・文化会館』で 20.4%などとなっている。(図 2-1)

図 2-2 性別 図書館の過去 1 年間の利用状況



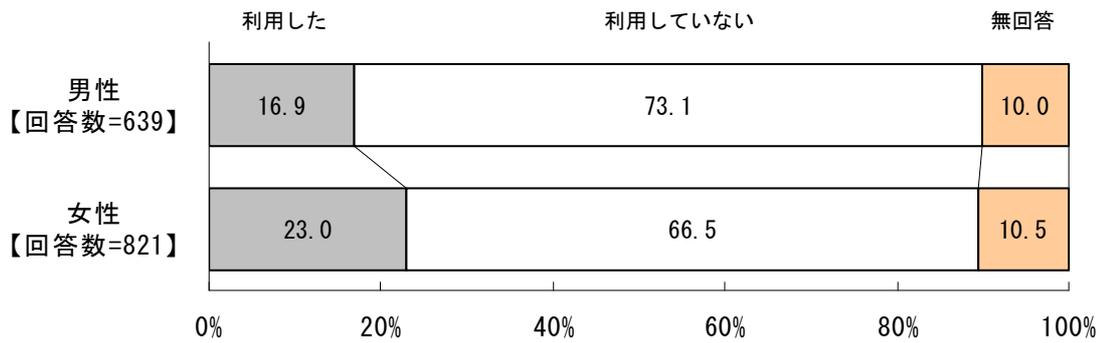
性別にみると、『女性』で「利用した」が 35.3%となっており、『男性』に比べ 5.4 ポイント高くなっている。(図 2-2)

図 2-3 年代別 図書館の過去 1 年間の利用状況



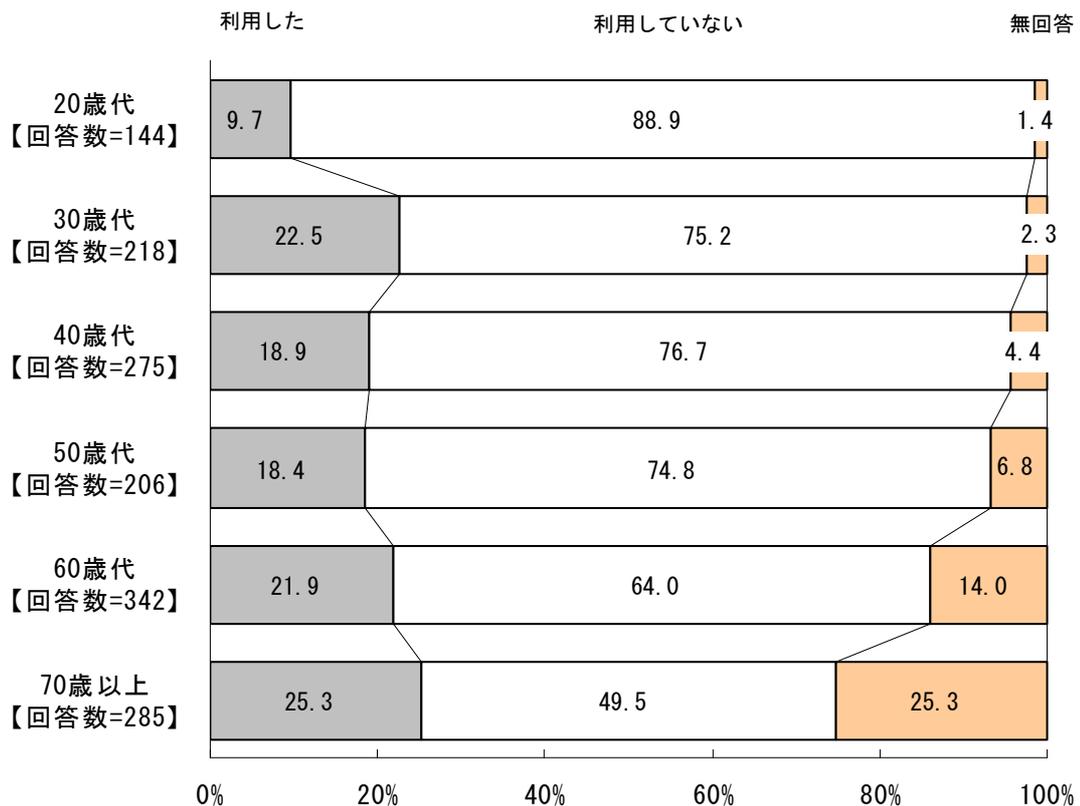
年代別にみると、『20歳代』で「利用した」が 43.8%と最も高くなっており、年代が上がるにつれ低くなっている。(図 2-3)

図 2-4 性別 市民会館・文化会館の過去 1 年間の利用状況



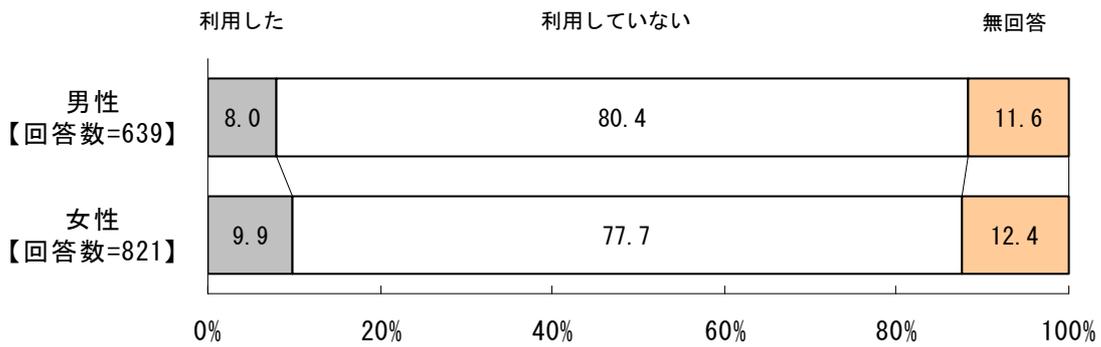
性別にみると、『女性』で「利用した」が23.0%となっており、『男性』に比べ6.1ポイント高くなっている。(図 2-4)

図 2-5 年代別 市民会館・文化会館の過去 1 年間の利用状況



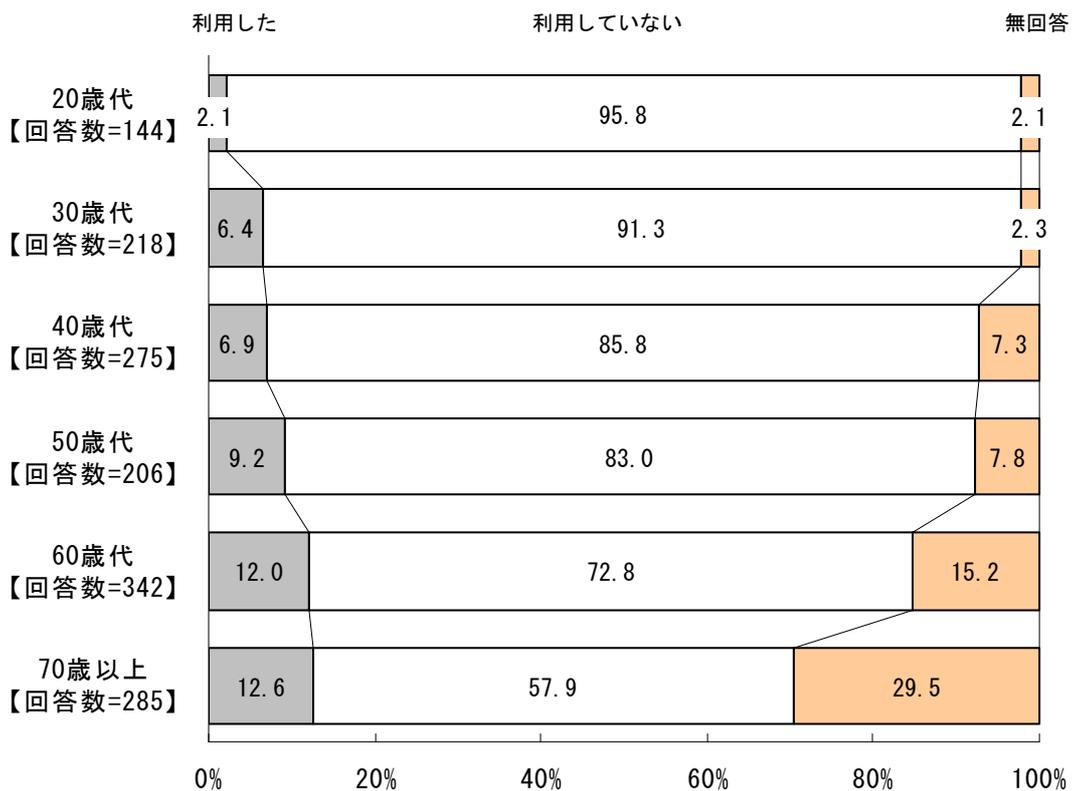
年代別にみると、『70歳以上』で「利用した」が25.3%と最も高くなっており、『20歳代』で9.7%と最も低くなっている。(図 2-5)

図 2-6 性別 郷土博物館・美術センターの過去 1 年間の利用状況



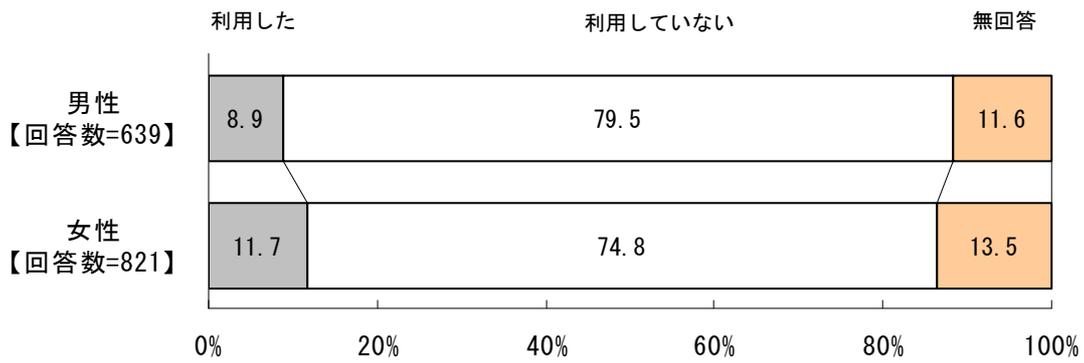
性別にみると、『女性』で「利用した」が 9.9%となっており、『男性』に比べ 1.9 ポイント高くなっている。(図 2-6)

図 2-7 年代別 郷土博物館・美術センターの過去 1 年間の利用状況



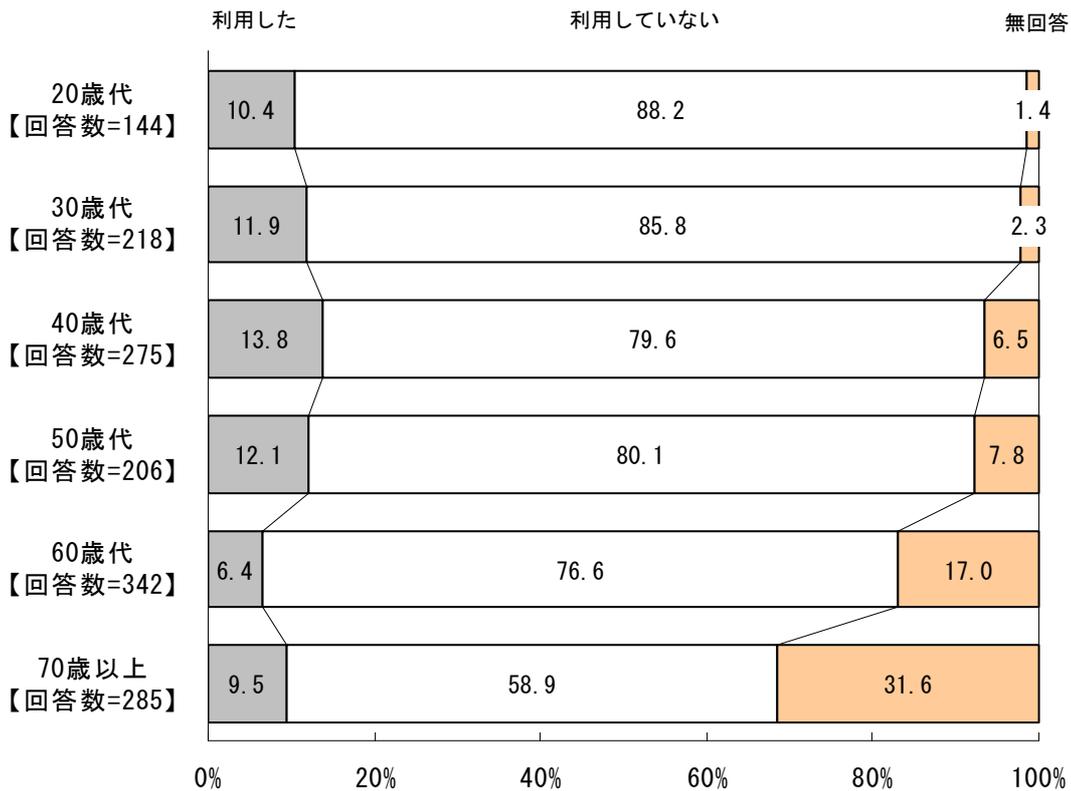
年代別にみると、『70歳以上』で「利用した」が 12.6%と最も高くなっており、年代が下がるにつれ低くなっている。(図 2-7)

図 2-8 性別 体育館の過去 1 年間の利用状況



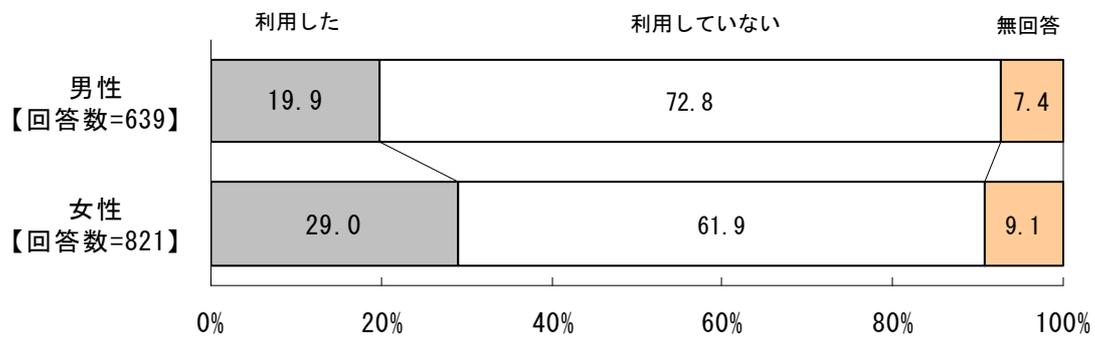
性別にみると、『女性』で「利用した」が 11.7%となっており、『男性』に比べ 2.8 ポイント高くなっている。(図 2-8)

図 2-9 年代別 体育館の過去 1 年間の利用状況



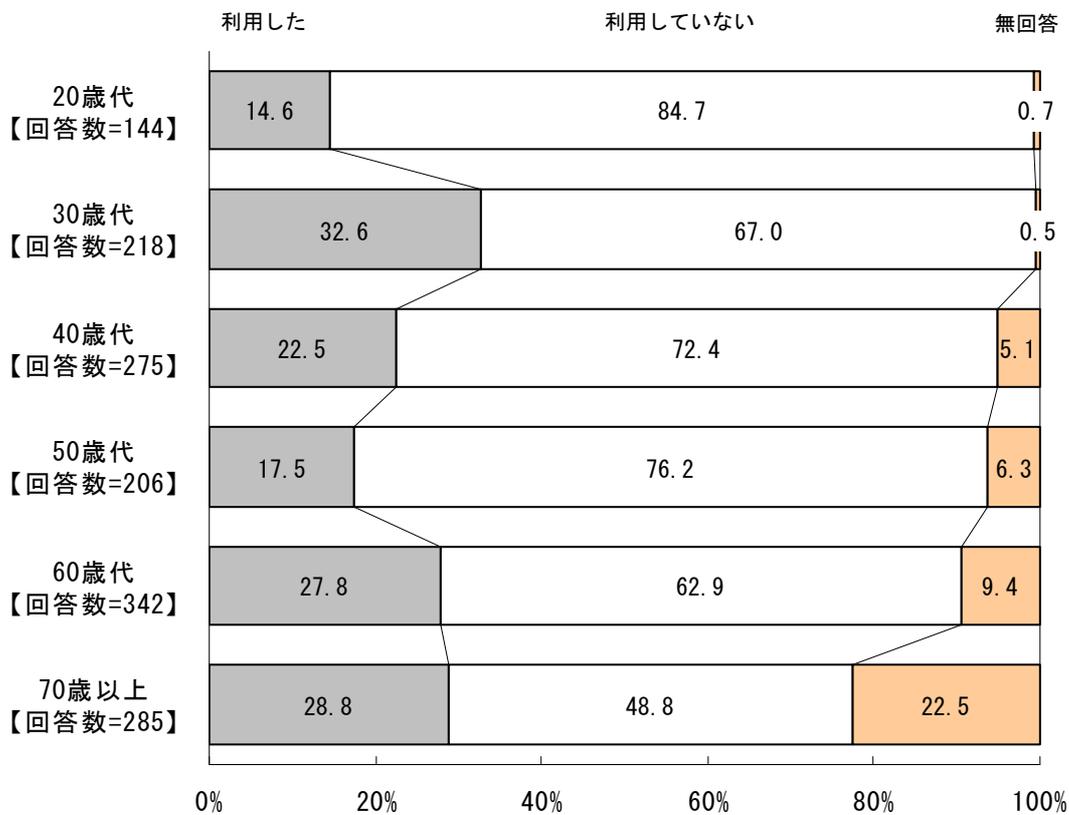
年代別にみると、『40歳代』で「利用した」が 13.8%と最も高くなっており、『60歳代』で 6.4%と最も低くなっている。(図 2-9)

図 2-10 性別 福祉事務所・老人センター・保健センター  
の過去 1 年間の利用状況



性別にみると、『女性』で「利用した」が 29.0%となっており、『男性』に比べ 9.1 ポイント高くなっている。(図 2-10)

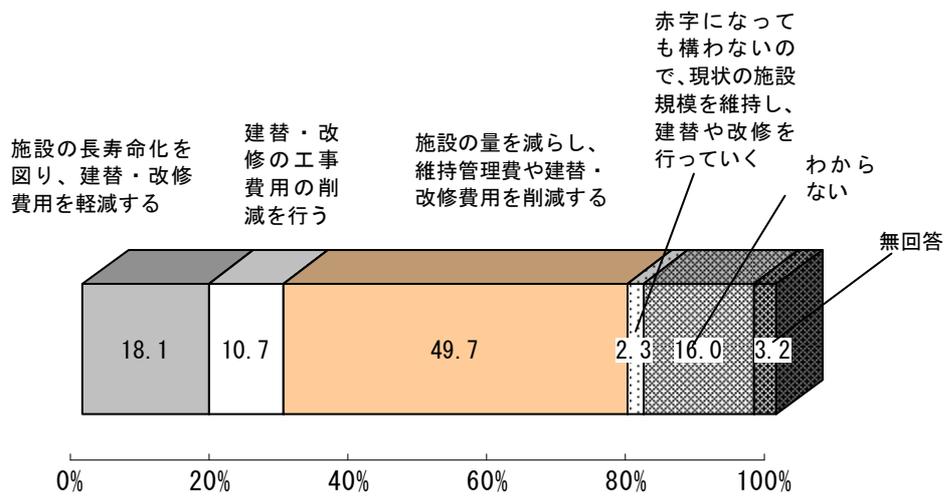
図 2-11 年代別 福祉事務所・老人センター・保健センター  
の過去 1 年間の利用状況



年代別にみると、『30歳代』で「利用した」が 32.6%と最も高くなっており、次いで『70歳以上』が 28.8%、『60歳代』が 27.8%などとなっている。(図 2-11)

問 11. 今後の建替・改修費用は膨大なものとなり、現在の市の財政状況で賄うことは大変厳しいものがあります。あなたは、このような中で建替・改修費用を抑えるためにはどのようなことが考えられると思いますか？  
 (〇は1つだけ)

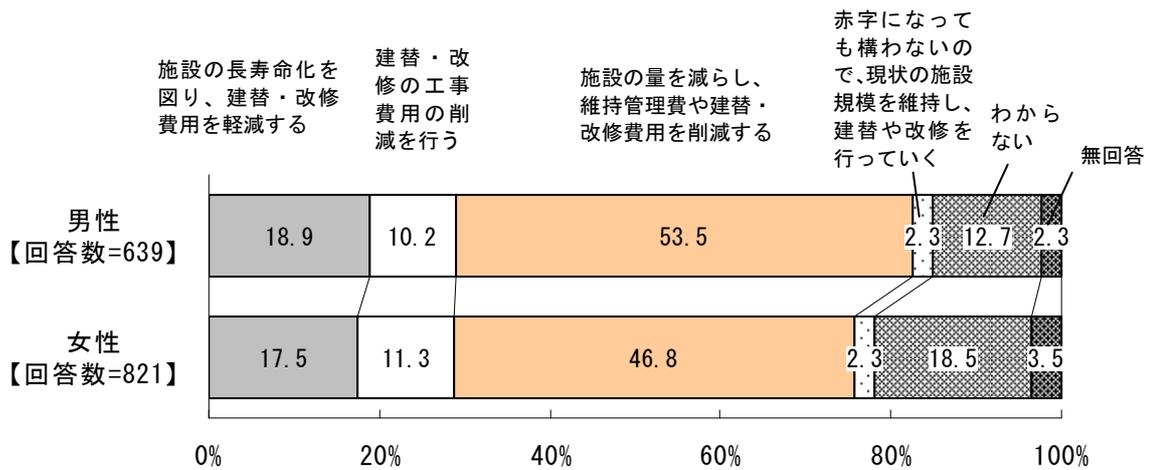
図 2-12 公共施設の建替・改修費用抑制の方法



【回答数=1,481】

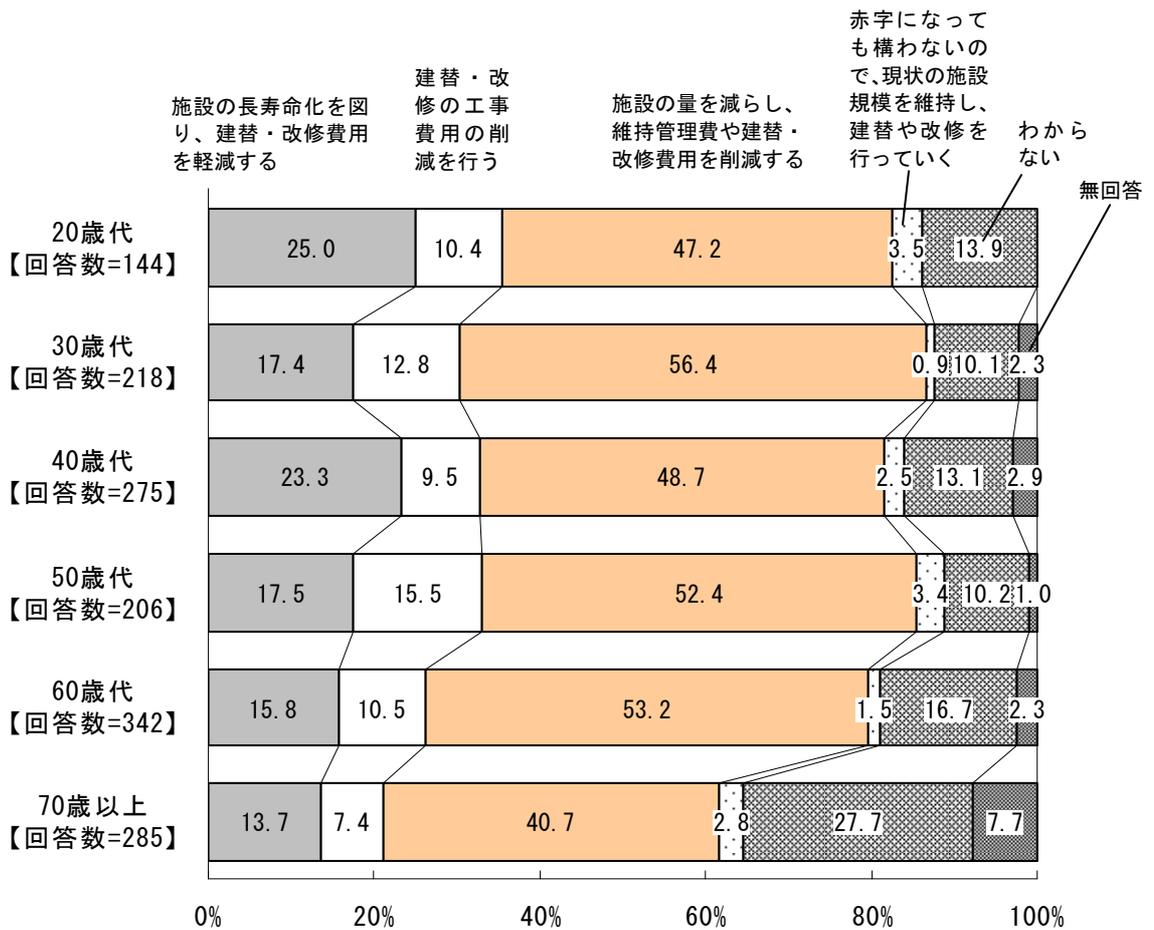
公共施設の建替・改修費用抑制の方法をたずねた。「施設の量を減らし、維持管理費や建替・改修費用を削減する」が49.7%と最も高く、次いで「施設の長寿命化を図り、建替・改修費用を軽減する」が18.1%、「建替・改修の工事費用の削減を行う」が10.7%などとなっている。(図 2-12)

図 2-13 性別 公共施設の建替・改修費用抑制の方法



性別にみると、『男性』で「施設の量を減らし、維持管理費や建替・改修費用を削減する」が 53.5%と最も高くなっており、『女性』に比べ 6.7 ポイント高くなっている。(図 2-13)

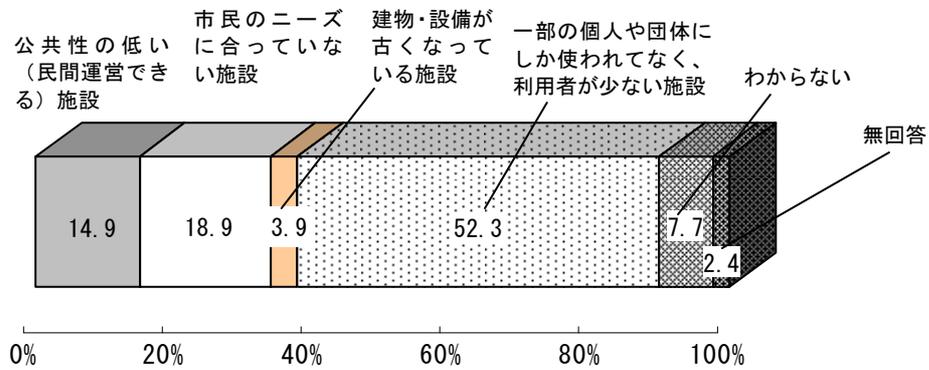
図 2-14 年代別 公共施設の建替・改修費用抑制の方法



年代別にみると、『20歳代』で「施設の長寿命化を図り、建替・改修費用を軽減する」が25.0%と他の年代に比べ最も高くなっている他、『30歳代』で「施設の量を減らし、維持管理費や建替・改修費用を削減する」が56.4%、『50歳代』で「建替・改修の工事費用の削減を行う」が15.5%とそれぞれ他の年代に比べ最も高くなっている。(図 2-14)

問 12. あなたは、今後、仮に公共施設の量を減らすことを検討する場合にどのような公共施設を統合・廃止すべきと考えますか？（〇は1つだけ）

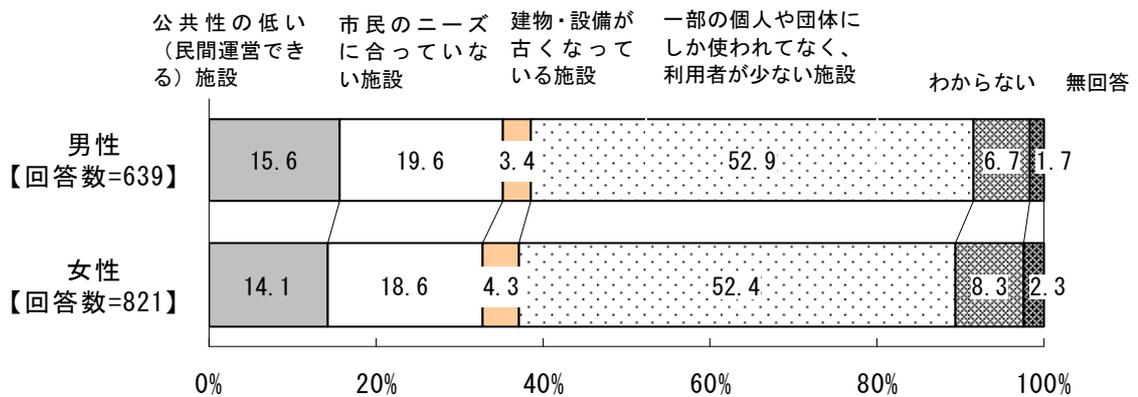
図 2-15 統廃合すべきだと思う公共施設



【回答数=1,481】

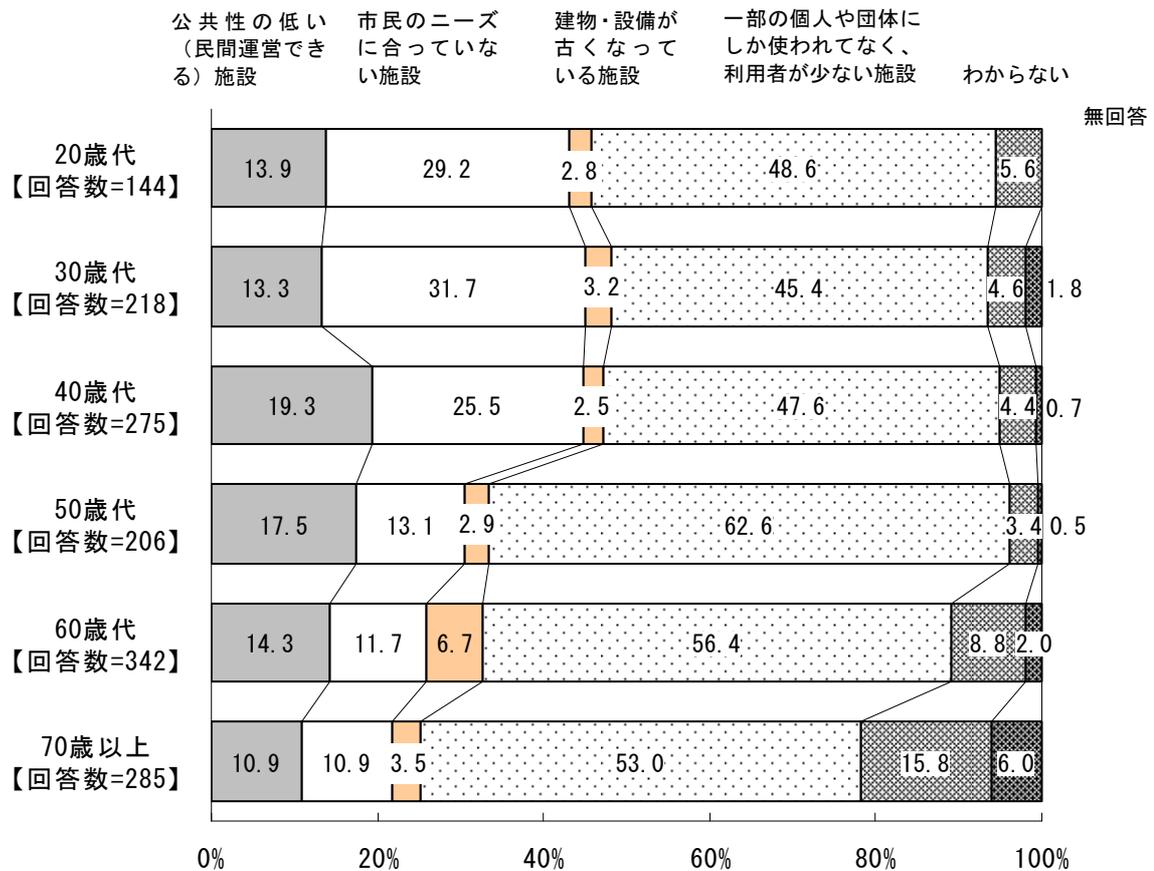
統廃合すべきだと思う公共施設をたずねた。「一部の個人や団体にしか使われてなく、利用者が少ない施設」が 52.3%と最も高く、次いで「市民のニーズに合っていない施設」が 18.9%、「公共性の低い（民間運営できる）施設」が 14.9%などとなっている。（図 2-15）

図 2-16 性別 統廃合すべきだと思う公共施設



性別にみると、男女とも全体とほぼ同じ割合となっているが、『男性』で「公共性の低い（民間運営できる）施設」が 15.6%、「市民のニーズに合っていない施設」が 19.6%と『女性』に比べやや高くなっている。（図 2-16）

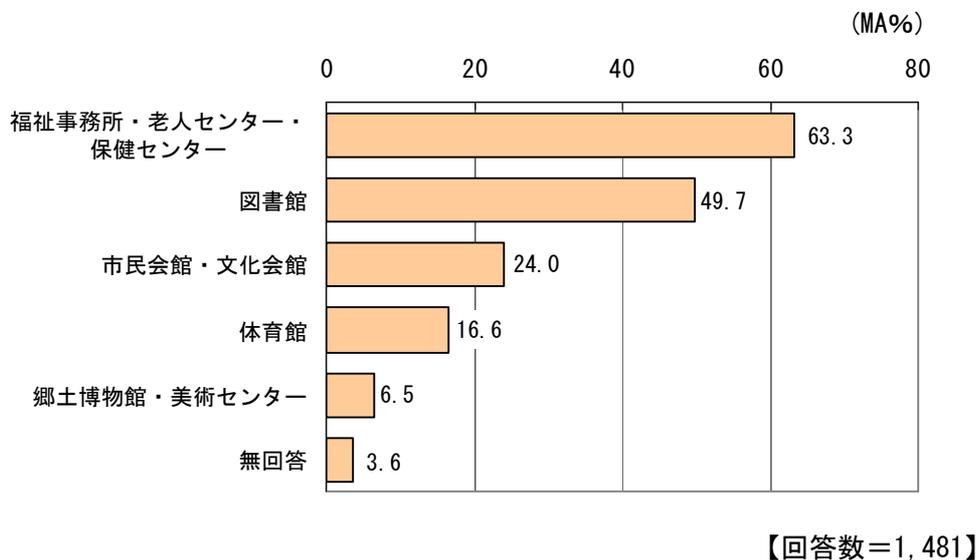
図 2-17 年代別 統廃合すべきだと思う公共施設



年代別にみると、『30歳代』で「市民のニーズに合っていない施設」が31.7%と他の年代に比べ最も高くなっている他、『40歳代』で「公共性の低い（民間運営できる）施設」が19.3%、『50歳代』で「一部の個人や団体にしか使われてなく、利用者が少ない施設」が62.6%と他の年代に比べ最も高くなっている。（図 2-17）

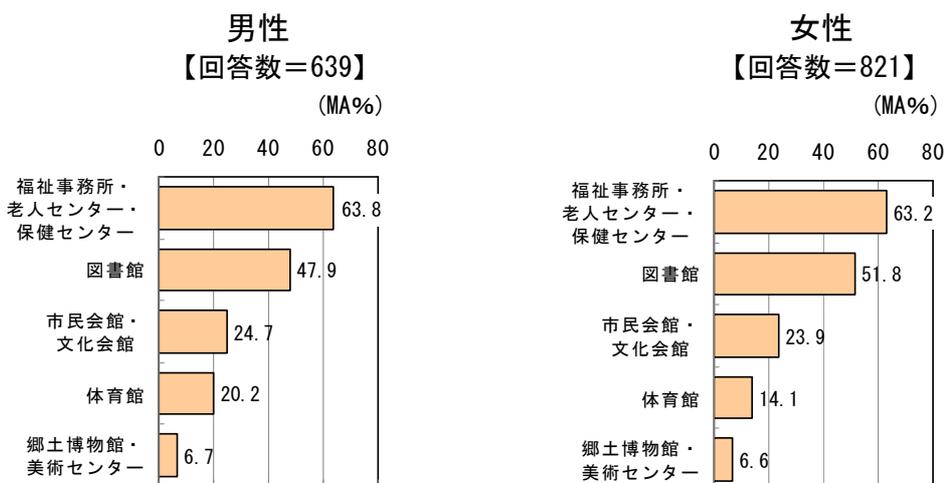
問 13. 本市はこれからどんな公共施設を維持し、充実を図っていくべきだと思いますか？（〇は2つまで）

図 2-18 維持・充実を図っていくべきだと思う公共施設（複数回答）



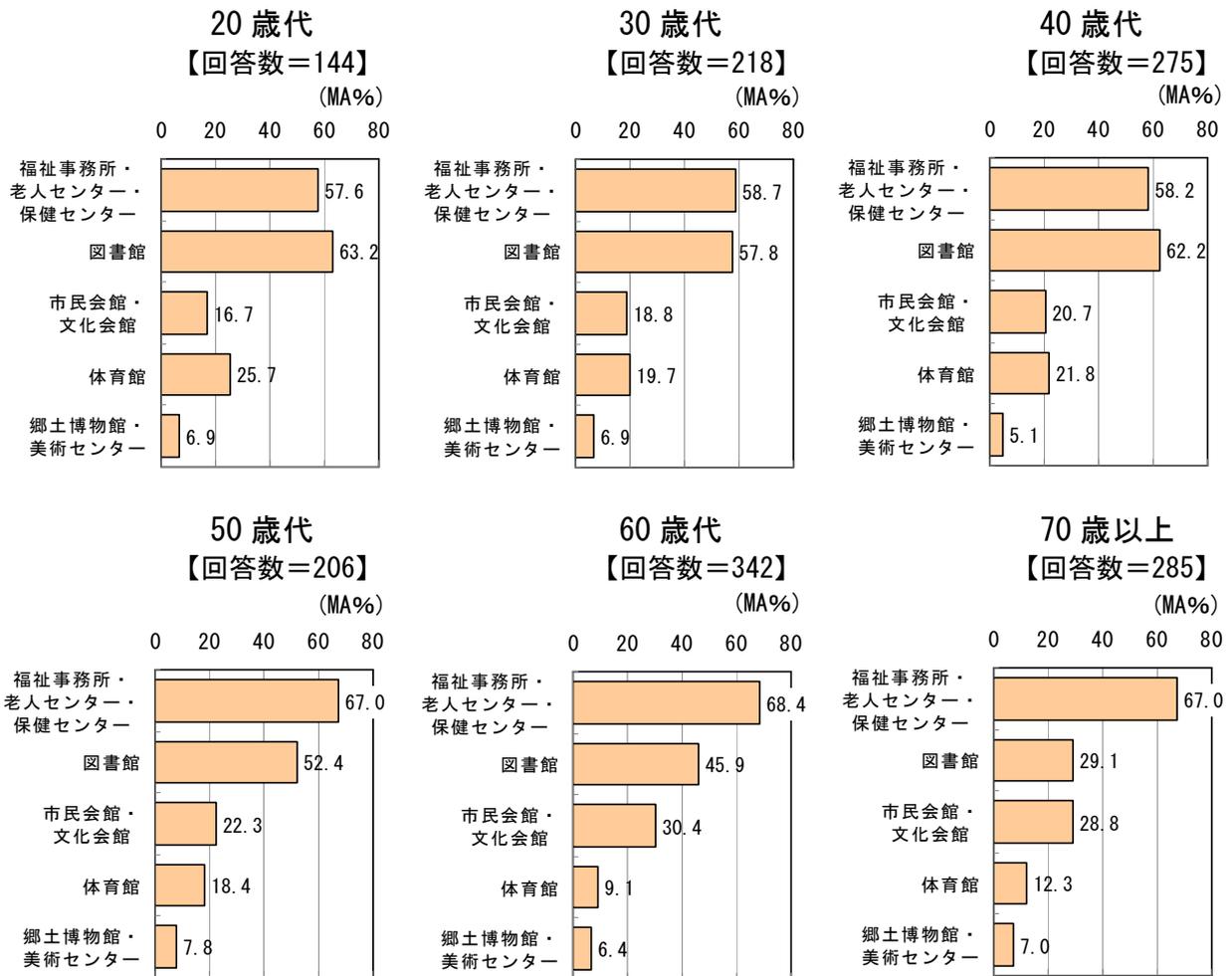
維持・充実を図っていくべきだと思う公共施設をたずねた。「福祉事務所・老人センター・保健センター」が63.3%と最も高く、次いで「図書館」が49.7%、「市民会館・文化会館」が24.0%、「体育館」が16.6%などとなっている。(図 2-18)

図 2-19 性別 維持・充実を図っていくべきだと思う公共施設【上位5項目】（複数回答）



性別に上位5項目をみると、男女とも全体とほぼ同じ傾向であるが、『男性』で「体育館」が20.2%となっており、『女性』に比べ6.1ポイント高くなっている。(図 2-19)

図 2-20 年代別 維持・充実を図っていきべきだと思う公共施設【上位5項目】（複数回答）

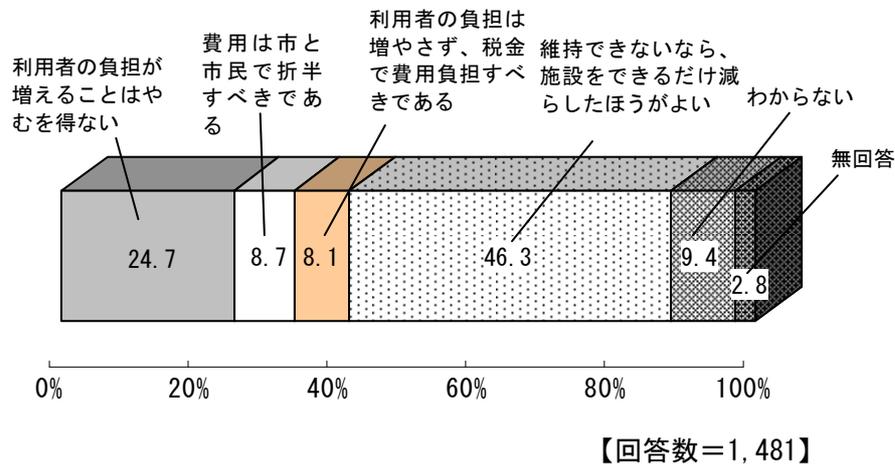


年代別にみると、『50歳代』『60歳代』『70歳以上』で「福祉事務所・老人センター・健康センター」がいずれも70%弱で、他の年代に比べ1割程度高くなっている。

また、『70歳以上』で「図書館」が29.1%と他の年代に比べ極端に低くなっている。（図 2-20）

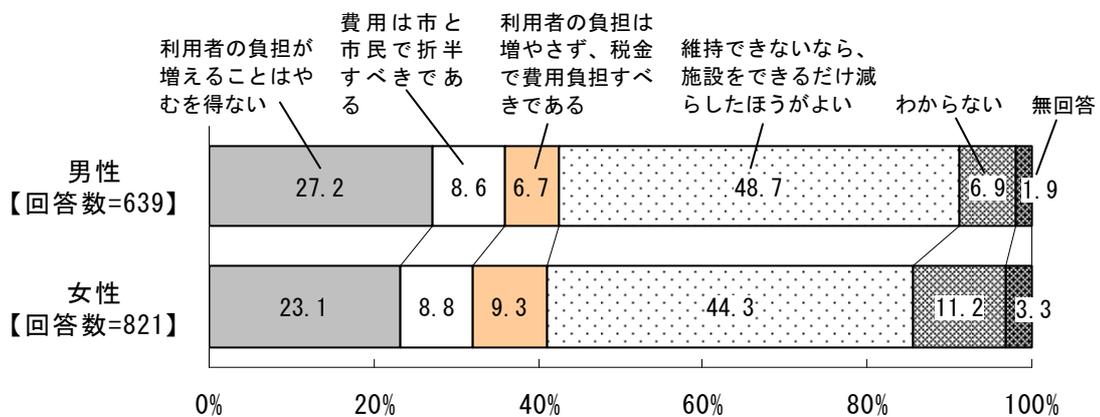
問 14. 税込（財源）が減る中で、公共施設を維持していくために経費削減の努力はもちろんです、施設の大規模な建替・改修のための費用を利用料などに上乗せしなければならない場合も想定されます。そのことについて、あなたは どう思いますか？（○は1つだけ）

図 2-21 公共施設の利用料上乗せの必要性



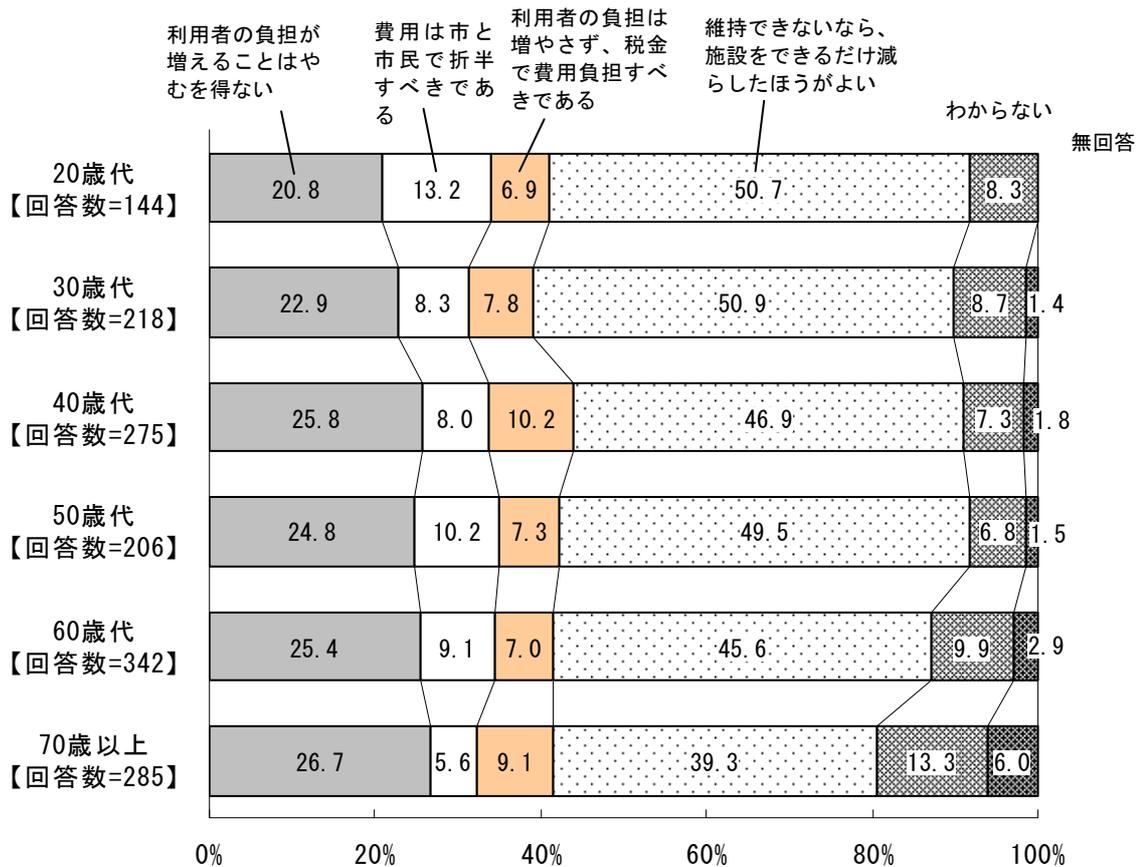
公共施設の利用料上乗せの必要性をたずねた。「維持できないなら、施設をできるだけ減らしたほうがよい」が 46.3%と最も高く、次いで「利用者の負担が増えることはやむを得ない」が 24.7%、「費用は市と市民で折半すべきである」が 8.7%などとなっている。（図 2-21）

図 2-22 性別 公共施設の利用料上乗せの必要性



性別にみると、男女とも全体とほぼ同様の傾向となっているが、『男性』は「維持できないなら、施設をできるだけ減らしたほうがよい」が 48.7%となっており、『女性』に比べ 4.4 ポイント高くなっている。（図 2-22）

図 2-23 年代別 公共施設の利用料上乘せの必要性



年代別にみると、『20歳代』で「費用は市と市民で折半すべきである」が13.2%と、他の年代に比べ最も高くなっている。

同様に、『40歳代』で「利用者の負担は増やさず、税金で負担すべきである」が10.2%、『70歳以上』で「利用者の負担が増えることはやむを得ない」が26.7%で、それぞれ他の年代に比べ最も高くなっている。(図 2-23)